

令和 8 年 つがる市教育委員会

7 月定例会会議録

令和 8 年 7 月 2 2 日 開催

つ が る 市

令和 8 年つがる市教育委員会 7 月定例会議決結果表

(令和 8 年 7 月 2 2 日提案)

議案番号	件 名	議決年月日	結果
議案第 33 号	令和 8 年度つがる市教育委員会学校訪問実施要項案について	令和 8 年 7 月 22 日	原案可決
議案第 34 号	つがる市縄文遺跡保存活用協議会委員の委嘱について	令和 8 年 7 月 22 日	原案可決

令和8年つがる市教育委員会7月定例会会議録

○会議日時 令和8年7月22日（水曜日） 午後1時30分開会

○会議場所 つがる市生涯学習交流センター「松の館」A会議室

○議事日程

1. 開 会
2. 会議録署名委員の指名
3. 会期の決定
4. 前回会議録の承認（6月定例会・7月臨時会 会議録）
5. 教育長報告
6. 報告事項
報告第17号 つがる市ICT支援員の人事について
7. 議事案件
議案第33号 令和8年度つがる市教育委員会学校訪問実施要項案について
議案第34号 つがる市縄文遺跡保存活用協議会委員の委嘱について
8. 協議事項
協議第2号 令和7年度教育委員会事務の点検及び評価報告書案について
9. 閉 会

○付議事件 会議日程に同じ

○出席教育長及び委員（４名）

教育長	山	谷	光	寛
教育委員	帯	川	圭	太
教育委員	出	町	義	成
教育委員	鎌	田	常	芳

○欠席委員（０名）

○説明のため出席した者の職氏名

教育部長	小田	桐	勇	人
教育総務課長	工	藤	正	輝
指導課長	三	和	貴	道
社会教育スポーツ課長	神		隆	広
文化財課長	羽	石	智	治
教育推進専門員	三	和	明	久

○職務のため出席した者の職氏名

教育総務課 係長	西	岡	圭	佑
----------	---	---	---	---

◎開 会

○教育長 それでは、始めたいと思います。

本日の出席は、私のほか委員が3名、定足数に達しております。

これより令和8年つがる市教育委員会7月定例会を開催いたします。

◎会議録署名委員の指名

○教育長 日程第2、会議録署名委員の指名をしたいと思います。

会議録署名委員は、委員会会議規則第22条の規定により、教育長が指名するとありますので、指名いたします。帯川委員と鎌田委員にお願いいたします。

◎会期の決定

○教育長 日程第3、会期についてお諮りします。

会期は本日1日としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」という者あり。)

○教育長 異議なしと認めます。よって、会期は本日1日とすることに決定いたしました。

◎前回会議録の承認（6月定例会・7月臨時会 会議録）

○教育長 日程第4、前回の会議録の承認について一括でお諮りします。ご異議がなければ承認したいと思いますがいかがでしょうか。

(「異議なし」という者あり。)

○教育長 ご異議がないようですので、6月定例会及び7月臨時会の会議録は承認することに決めます。

◎教育長報告

○教育長 日程第5、教育長報告に入ります。

初めに、いじめに関わる調査結果（令和8年6月）資料1について指導課長から報告をお願いします。

○指導課長 はい。資料1「いじめに関わる児童生徒へのアンケート調査結果」に

ついてご説明いたします。「いじめに関わる児童生徒へのアンケート」は、つがる市内の全小・中学生を対象に、毎年3回、6月・10月・2月に実施しております。

それでは、資料の1ページをご覧ください。今年度1回目である6月の結果を見ますと、「今、いじめを受けている。」と感じている小学生が66名、中学生が4名でした。昨年度同月比で小学生は31名減、中学生は1名減となっております。2年連続で減少した結果となっています。令和6年度は小学生が119名だったことからすると、この2年間でおよそ半数近くに減ったことが特徴的です。

続いて、2ページをご覧ください。いじめの内容についての設問ですが、小学生では、悪口等が一番多く、続いて軽い暴力、強い暴力、仲間外れ・無視、はずかしいことをさせられる、という結果でした。悪口、暴力が依然として多い傾向が続いています。

3ページ以降の調査結果については、後ほどご確認いただければと思います。いじめの認知件数は減少傾向にあるものの、引き続きいじめが重大事態につながる前に、いじめ防止、早期発見、早期対応に努めるよう各学校に働きかけてまいります。説明は、以上です。

○教育長 報告がすべて終わりました。質問等はございますか。

鎌田委員

○鎌田委員 ここで言う「はずかしいことをさせられる」というのは、いじめという
と裸にさせられる等が連想されますが、そういったことはないのですよね。

○指導課長 アンケートの中では見えていない部分もありますが、「やりたくないことをさせられる」等です。鎌田委員が質問されたような悪質な内容は出てきておりません。

○鎌田委員 いじめが減ってきているというのはいいことなので引き続きお願いします。

○教育長 他にございませんか。

(「なし」という者あり。)

○教育長 ないようですので、以上で教育長報告を終わります。

◎報告第17号 つがる市ICT支援員の人事について

○教育長 それでは日程第6、報告事項に入ります。報告第17号「つがる市ICT支援員の人事」について、報告を求めます。

指導課長。

○指導課長 次のページをご覧ください。ICT支援員の退任および新規採用について

ご報告いたします。これまでのICT支援員だった小笠原氏が、令和8年6月30日付で一身上の都合により退職しました。これに伴い、後任として竹内氏を令和8年6月15日付で採用しております。下の段に竹内氏の経歴を一部記載おります。報告は以上です。

○教育長 説明が終わりました。ご質問ございませんか。

(「なし」という者あり。)

◎議案第33号 令和8年度つがる市教育委員会学校訪問実施要項案について

○教育長 続いて、議事案件に入ります。

議案第33号 令和8年度つがる市教育委員会学校訪問実施要項案についてを議題といたします。説明を求めます。

教育総務課長。

○教育総務課長 1ページをお開き願います。1.趣旨、2.実施方針は前年度同様でございます。4.実施方法等について1)訪問時期については、6月定例会で事前にお知らせしたとおりで、変更はありません。詳細は3ページをご覧くださいと思います。期末テストや行事等の都合上、日程調整が困難となりましたので、小中一貫校の順番の制約にとらわれず、小学校を午前、中学校を午後ということで設定しましたので、ご理解いただきたいと思います。説明は以上となります。

○教育長 説明が終わりましたが、ご質問等はございませんか。

(「なし」という者あり。)

○教育長 ないようですので、議案第33号について原案どおり可決いたします。

◎議案第34号 つがる市縄文遺跡保存活用協議会委員の委嘱について

○教育長 続いて、議案第34号 つがる市縄文遺跡保存活用協議会委員の委嘱についてを議題とします。説明を求めます。

文化財課長。

○文化財課長 次のページの委員名簿案をご覧ください。本協議会の構成員は、遺跡活用団体、遺跡ボランティアガイド、文化財審議会、観光物産協会、学校関係、自治会関係の各代表者及び公募により選ばれた市民となっています。このうち新任は、No.9のつがる市連合PTA会長の宮崎氏、No.12の公募委員の一戸氏、No.13の同じく公募委員の成田氏の計3名となり、その他の方は再任です。説明は以上です。ご審議をよろしくお願いいたします。

○教育長 説明が終わりましたが、ご質問等はございませんか。

帯川委員

○帯川委員 公募委員の方2名とのことでしたが、公募自体は何名程度だったのでしょうか

○文化財課長 4名以内ということで公募いたしました。前は4名の方の応募がありましたが、今回は2名の応募だったということです。

○教育長 他にございませんか。

(「なし」という者あり。)

○教育長 ないようですので、議案第34号について原案どおり可決いたします。

◎協議第2号 令和7年度教育委員会事務の点検及び評価報告書(案)
について

○教育長 続きまして、協議第2号令和7年度教育委員会事務の点検及び評価報告書(案)について説明を求めます。

教育総務課長。

○教育総務課長 はい。報告書の11ページをお開きください。1)の趣旨でございますが本点検及び評価におきましては法律に基づき、毎年実施するものであり、結果に関する報告書を作成し、市議会へ提出する流れとなっています。2)の点検・評価の対象でございますが、令和7年度における教育委員会の活動や運営状況及び重点事業並びに主要な事務事業を対象として実施しております。施策分野は3分野、重点項目を8項目、そして主要事務事業は37件としております。3)の点検・評価の方法、構成については、総合評価方式はSからDまでの5段階、方向性は4区分の「拡充」「継続」「縮小」「廃止」の判断としております。次に、4)の点検・評価の手順ですがアドバイザーは、先月6月の定例会議案第31号においてご承認いただいた4名の方となります。

次に12, 13ページを御覧下さい。「施策別 重点項目 事務事業一覧」となりますが、教育総務課の関係ではNo.1から13までとNo.24の計14事業について点検評価しております。

次に主な事業についてご説明いたします。14ページをお開き下さい。

(No.1「学校施設の整備」、No.2「教育設備の充実」、No.4「就学援助費・特別支援教育就学奨励費」について、評価理由及び予算の執行状況について要点を説明した。)

No.5以降の事業におきましても、前年度と同様な傾向にあり、詳細については割愛

させていただきます。以上、教育総務課の事業説明とさせていただきます。

○教育長 指導課長。

○指導課長 12ページ、13ページをご覧ください。指導課が担当しております主要事務事業は、No.14から23までと、No.25の計11件となります。事務事業の主だったところをご説明します。

(No.15、「国際化への対応」No.17「学力向上対策会議等の開催」、No.18、「教育支援センターの運営」、No.19「特別支援教育の充実」について、評価理由及び予算の執行状況について要点を説明した。)

以上、指導課の主な事業説明となります。

○教育長 社会教育スポーツ課長。

○社会教育スポーツ課長 13ページをお開きください。社会教育課スポーツ課が担っている事業は、No.26から33までになります。その中の主な事業についてご説明いたします。

(No.26「学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成に関する事業」、No.28「成人一般に関する事業」、No.32「スポーツの振興に関する事業」、No.33「新たな地域クラブ活動と中学校部活動の地域移行に関する事業」について、評価理由及び予算の執行状況について要点を説明した。)

社会教育スポーツ課に関連する内容説明は以上となります。

○教育長 文化財課長。

○文化財課長 文化財課に関する事業は、資料13ページに掲載されている事業No.34～37の計4事業です。以下、主だった事業についてご説明します。

(No.35「史跡整備事業」、No.36「文化財調査、保護、活用事業」、No.37「世界遺産保存活用事業」について、評価理由及び予算の執行状況について要点を説明した。)

文化財課に関する説明は以上です。

○教育長 説明が終わりました。ご質問等ございませんか

帯川委員

○帯川委員 指導課のNo.15の「国際化への対応」がありますが、私の感覚では外国

語指導や助成の拡充等、十分評価できるように思うのですが、総合評価がBと厳しめになっております。理由等詳しくお聞かせいただきたいです。

○指導課長 教育に携わる部分でして、英検の合格率が市の目標に届いていないところがあります。課題意識をもちながら進めていきたいということで概ね達成のB評価としています。

○帯川委員 わかりました。子どもたちもいい感触でこういった事業に参加していると聞いております。参加人数が増えてきている中、もっと評価したいなという意図でした。ありがとうございます。

○教育長 他にはございませんか。

鎌田委員

○鎌田委員 以前、柏の木の話がありました。病気の話でしたけども、今年、芽はでましたか。

○文化財課長 芽は出ませんでした。今年度伐採のための費用を予算計上しております、地域住民に説明の上、然るべき時期に伐採する予定です。枯れて死んでいるという診断で間違いはないということでした。伐採した後については、検討段階です。

○鎌田委員 わかりました。

○教育長 他にはございませんか。

(「なし」という者あり。)

○教育長 ないようですので、協議第2号について、原案どおり可決いたします。

◎その他

○教育長 では、その他に入ります。

各課からの連絡事項等ございませんか。

三和教育推進専門員。

○三和教育推進専門員

「学校における熊等危険な野生生物対応マニュアル」について説明。

○教育長 他にございませんか。

◎閉会

○教育長 それでは、ないようですので、これをもちまして令和8年つがる市教育委員会7月定例会を閉会いたします。ご苦労さまでした。

(午後2時7分 閉会)

令和 8 年 7 月 定例会

署 名

つがる市教育委員会会議規則第 22 条の規定により、ここに署名する。

令和 8 年 7 月 22 日

つがる市教育委員会委員 帯川 圭太

つがる市教育委員会委員 鎌田 常芳